地方公会計標準ソフトウェア

アンインストール手順書

令和3年7月

地方公共団体情報システム機構

D06-01-10

目次

1. 1	はじめに	1
(1)	本手順書について	1
(2)	注意事項	4
2. ア	プンインストール手順	5
(1)	地方公会計標準ソフトウェアオンラインバッチのプロセス停止	5
(2)	Web/AP サーバのプロセス停止	7
(3)	DB サーバのプロセス停止	15
(4)	サービスの停止	19
(5)	ミドルウェアのアンインストール	23
(6)	地方公会計標準ソフトウェアのアンインストール	29
3. 依	 録	30
地大	5公会計向け前提ミドルウェアセット	30
イン	/ストール手順書の推奨値	31

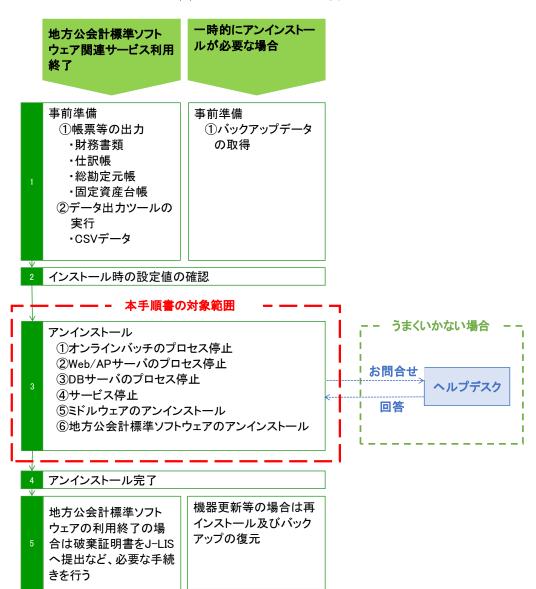
1. はじめに

(1) 本手順書について

本手順書は「地方公会計標準ソフトウェア」および「地方公会計向け前提ミドルウェア」の アンインストール手順について説明しています。「地方公会計標準ソフトウェア関連サービス」 の利用を終了する場合も、本手順により、アンインストールを実施してください。「システム 構成パターン」による手順の違いはありません。

アンインストールの流れを次の図に示します。

図1. アンインストールの流れ



[図 1. アンインストールの流れ] について

ステップ1 事前準備

(1) 地方公会計標準ソフトウェア関連サービス利用終了のケース

① 帳票等の出力

「地方公会計標準ソフトウェア」のアンインストール実施後は、登録されたデータの 参照や取り出し、帳票等を作成することはできません。財務書類、仕訳帳、総勘定元帳、 固定資産台帳等の必要な帳票は、事前に保管をお願いいたします。

「財務書類」「仕訳帳」「総勘定元帳」「固定資産台帳」を出力する手順は、地方公会計標準ソフトウェアの操作手順書(統合版)または各機能の操作手順書の該当する箇所をご参照ください。

② データ出力ツールの実行

他システムへデータを移行される場合、または、登録されているデータを保存される場合は、データ出力ツールをご利用いただき、CSV データとして保存してください。データ出力ツールは、地方公会計標準ソフトウェアが保持している財務データを CSV ファイルに出力します。データ出力ツール及び操作手順書、インタフェース仕様書については、地方公会計標準ソフトウェア配布用 Web サイトからダウンロードをお願いいたします。

(2) 機器変更や動作不良等により一時的にアンインストールが必要な場合

① バックアップデータの取得

地方公会計標準ソフトウェアが保持している各種データをバックアップします。バックアップ手順については、地方公共団体情報システム機構のWebサイト「地方公会計標準システムサポート事業-地方公会計標準ソフトウェアに関するマニュアル」のシステム運用マニュアル案の「4.3 バックアップ (1)DBバックアップ」をご参照ください。また、バックアップ データは、別媒体へコピーするなどして保存してください。

ステップ2 インストール時の設定値の確認

地方公会計標準ソフトウェアをインストールした際の設定値について、確認をお願いいた します。設定値は、インストール手順書「1.1 地方公会計標準ソフトウェアの前提環境」 の「事前に決めておく必要のある本手順書で使用する項目」です。各項目とも推奨値から 変更していない場合は、本手順書のとおり、アンインストールができます。推奨値を変更 されている場合は、ドライブ名、フォルダ名を、適宜設定した値に読み替えてください。

ステップ3 アンインストール

「地方公会計標準ソフトウェア」及び「地方公会計向け前提ミドルウェア」のアンインストールを行います。必ず OS の Administrator 権限を持つユーザで実施してください。操作は、「地方公会計標準ソフトウェア」が稼働しているスタンドアロン PC またはサーバ上で実施してください。アンインストールを行う際は、「地方公会計標準ソフトウェア」を終了させ、起動画面も閉じた状態にしてください。

具体的な手順は、本手順書の「2. アンインストール手順」をご参照ください。また、アンインストール手順に関するお問合せは「地方公会計標準ソフトウェアヘルプデスク」までご連絡ください。

ステップ4 アンインストール完了

「地方公会計標準ソフトウェア」及び「地方公会計向け前提ミドルウェア」のアンインストール完了となります。これによりご利用機器から上記ソフトウェアが削除されます。

ステップ5 事後作業

- (1) **地方公会計標準ソフトウェア関連サービス利用終了のケース** 地方公共団体情報システム機構よりご案内する利用終了手続きを行ってください。
- (2) 機器変更や動作不良等により一時的にアンインストールが必要な場合

引き続き「地方公会計標準ソフトウェア」をご利用いただくには、「地方公会計標準 ソフトウェア」のインストールを実施してください。インストール実施後、アンイン ストール前の状態にする場合は、ステップ1で取得したバックアップデータを復元 してください。 本手順書についてのお問合せは、「システム導入・操作に関する問合せ用 お問合せシート」 にご記入のうえ、以下の「地方公会計標準ソフトウェアヘルプデスク」まで、メールでお問合 せください。

〈 ヘルプデスクのお問合せ先 〉

E-mail : sykoukaikei@ml.itg.hitachi.co.jp

受付時間 : 24 時間

対応時間: 9時~17時

- ※ 土・日・祝日・特別休業日(配布用 Web サイトにて随時お知らせ致します。)を除きます。
- ※ お問合せいただいた日から5営業日程度で回答いたします。
- ※ E-mail での受付のみとさせていただいております
- ※「地方公会計標準ソフトウェア関連サービス」の終了後は、ヘルプデスクのご利用はできません。

(2) 注意事項

アンインストール実施後は、登録されたデータは削除されます。出力された帳票やデータ は事前に退避していただきますようお願いいたします。

「地方公会計標準ソフトウェア関連サービス」は、令和4年3月31日をもって終了となります。全ての団体においてアンインストールを実施していただく必要がありますので、ご利用期間内に実施できるよう準備をしてください。

複数の異なる機器に「地方公会計標準ソフトウェア」をインストールして利用されている 場合には、すべての機器に対してアンインストールを実施してください。

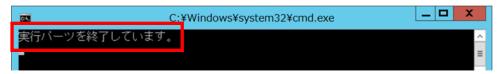
2. アンインストール手順

(注) 地方公会計標準ソフトウェア(サーバの場合は、クライアントの地方公会計標準ソフトウェア)を終了させてから、以下の手順を開始してください。

(1) 地方公会計標準ソフトウェアオンラインバッチのプロセス停止

(注)期末一括仕訳の場合は、項番 1)、2)のみを実施してください。

- 1) 「C:¥kokaikei¥batch¥ExeParts」フォルダ下の「②StopExeParts.bat」ファイルを ダブルクリックします。
- 2) 自動的に処理が開始されます。以下のように「実行パーツを終了しています。」の メッセージが出力されることを確認してください。以下の画面は、自動的に閉じます。



(注)日々仕訳の場合のみ、項番3)~7)を実施してください。

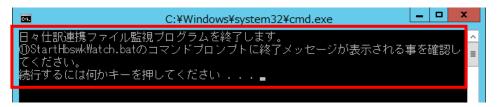
- 3) 「C:\footnote{\text{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kokaikei\footnote{kok
- 4) 自動的に処理が開始されます。以下のように「実行パーツ(日々仕訳用)を終了しています。」のメッセージが出力されることを確認してください。以下の画面は、自動的に閉じます。



5) 「C:¥kokaikei¥batch_hbswk¥unyo_bin」フォルダ下の「⑫ StopHbswkWatch.bat」ファイルをダブルクリックします。

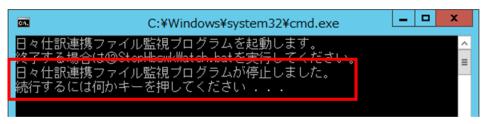
5

6) 自動的に処理が開始されます。以下のように「日々仕訳連携ファイル監視プログラムを終了します。①StartHbswkWatch.bat のコマンドプロンプトに終了メッセージが表示される事を確認してください。続行するには何かキーを押してください...」のメッセージが表示されたら、キーボードの何れかのキーを押してください。



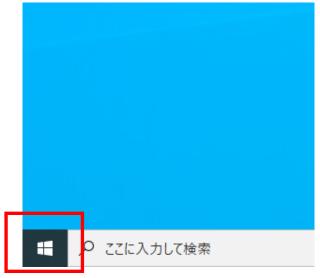
7) 別ウィンドウの日々仕訳連携ファイル監視プログラムに、以下のように「日々仕訳 連携ファイル監視プログラムが停止しました。」のメッセージが表示されることを 確認してください。メッセージが表示されるまでに、5分程度時間がかかる場合が あります。

日々仕訳連携ファイル監視プログラムのウィンドウをアクティブにして、キーボード の何れかのキーを押してください。



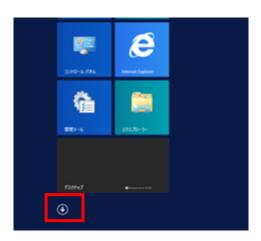
(2) Web/AP サーバのプロセス停止

1) [スタート] ボタンをクリックします。



(注) スタンドアロン PC のデスクトップ画面は、スタンドアロン PC のデフォルト設定 の画面です。

2) サーバの場合は、[下矢印] ボタンをクリックします。



(注)上記の画面は、サーバの場合の画面です。

3) [Cosminexus] - [運用管理ポータル]をクリックします。



4) 「運用管理ポータルログイン」画面が起動します。



- 5) 「運用管理ポータル」画面で、以下の操作を行います。
 - ① [管理ユーザ ID] 欄のテキストボックスに、別冊資料「地方公会計標準ソフトウェアインストール手順書」の「1.1 地方公会計標準ソフトウェアの前提環境」の事前に決めておく項目で決めた管理ユーザ ID とパスワードを入力します。

〈 推奨値を変更していない場合 〉

管理ユーザ ID [kokaikei_CMSadmin] パスワード [Kok@ike1]

② [ログイン] ボタンをクリックします。



6) 「運用管理ポータル」画面で、[論理サーバの起動/停止]をクリックします。



7) 「論理サーバ起動/停止」画面で、[サーバビュー]の[運用管理ドメインの構成 定義] - [DefaultDomain] をクリックします。



8) 「論理サーバの稼働状況」画面で、[一括停止]をクリックします。期末一括仕訳の 場合と日々仕訳の場合で画面が異なります。

〈 期末一括仕訳の場合 〉



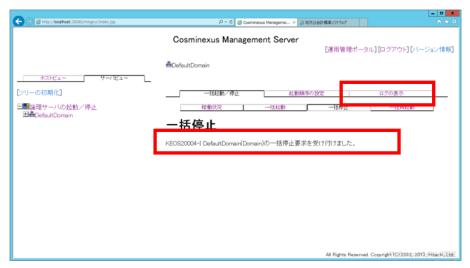
〈日々仕訳の場合〉



9) 「一括停止」画面で、[実行] ボタンをクリックします。



10) 「一括停止」画面で、「KEOS20004-I DefaultDomain(Domain)の一括停止要求を受け 付けました。」メッセージを確認して[ログの表示]をクリックします。



11) 「ログの表示」画面で、「KEOS20015-I 一括停止を終了します。」メッセージを 確認して [一括起動/停止] をクリックします。



12) 「一括起動/停止」画面で [稼働状況]が「停止」であることを確認します。

〈 期末一括仕訳の場合 〉

期末一括仕訳の場合は、「PRF」「kokaikei」「kokaikeiweb」の [稼働状況] が「停止」であることを確認します。



〈日々仕訳の場合〉

日々仕訳の場合は、「PRF」「kokaikei」「kokaikei_soap」「kokaikeiweb」「kokaikeiweb soap」の[稼働状況]が「停止」であることを確認します。



13) 「運用管理ポータル」画面で [ログアウト] をクリックします。



14) 「運用管理ポータル」画面右上の×ボタンをクリックし、ウィンドウを閉じます。

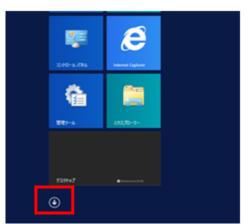


(3) DB サーバのプロセス停止

1) [スタート] ボタンをクリックします。



2) サーバの場合は、[下矢印] ボタンをクリックします。



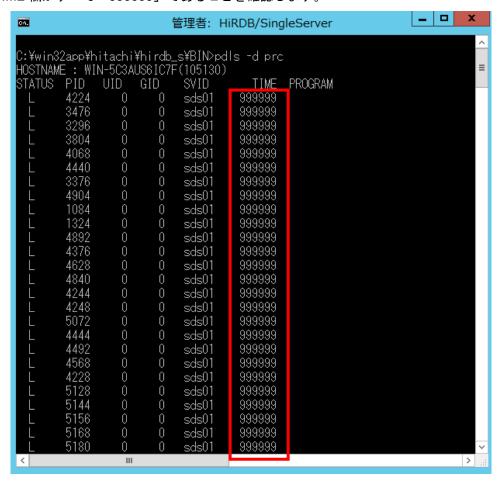
3) [HiRDBSingleServer] - [HiRDB コマンドプロンプト] をクリックして、HiRDB コマンドプロンプトを起動します。



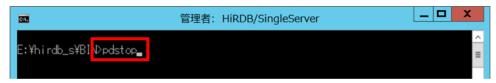
4) 「HiRDB コマンドプロンプト」画面で「pdls -d prc」と入力した後、エンターキーを 押下し、「pdls -d prc」コマンドを実行します。



5) TIME 欄がすべて「999999」であることを確認します。



6) 「HiRDB コマンドプロンプト」画面で「pdstop」と入力した後、エンターキーを押下 し、「pdstop」コマンドを実行します。



7) 実行結果が KFPS01841-I 及び KFPS01850-I メッセージであることを確認します。



- ※実行結果が KFPS01863-E メッセージの場合、「HiRDB コマンドプロンプト」画面で「pdls -d ust」と入力した後、エンターキーを押下し、「pdls -d ust」コマンドを実行して HiRDB の稼働状態を確認します。
 - ・UNIT-STAT の下に STOP が表示されていれば HiRDB は停止していますので、項番 8) へ進んでください。
 - ・UNIT-STAT の下に ONLINE が表示されたときは、項番 6) から再度やり直してください。
 - ・UNIT-STAT の下に STARTING が表示されたときは、開始途中のため時間を おいて項番 6) から再度やり直してください。
- 8) 「HiRDB コマンドプロンプト」画面で「pdls」と入力した後、エンターキーを押下し、「pdls」コマンドを実行します。



9) 実行結果が KFPS01853-W メッセージであることを確認します。



10) 「HiRDB コマンドプロンプト」画面の右上の×ボタンをクリックし、ウィンドウを 閉じます。

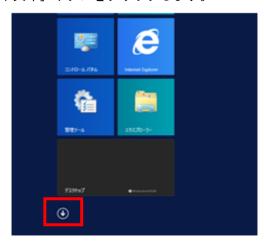


(4) サービスの停止

1) [スタート] ボタンをクリックします。



2) サーバの場合は、[下矢印] ボタンをクリックします。



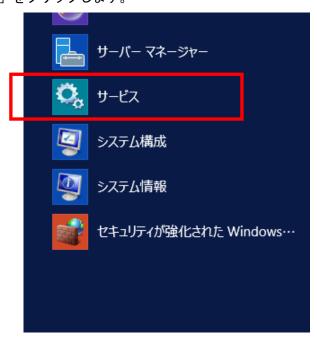
3) 〈 スタンドアロン PC の場合 〉

[Windows 管理ツール] - [サービス] をクリックします。

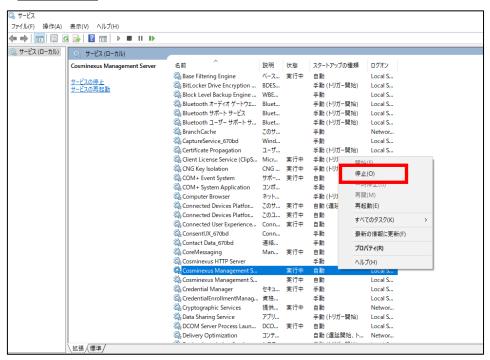


〈サーバの場合〉

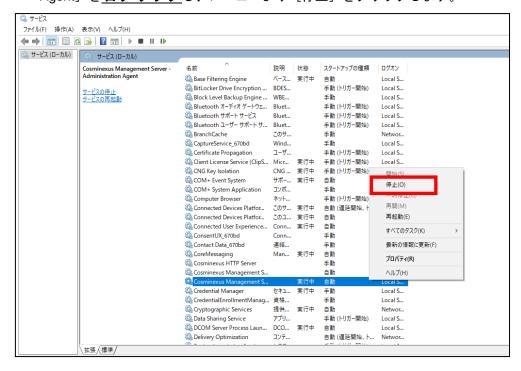
[サービス] をクリックします。



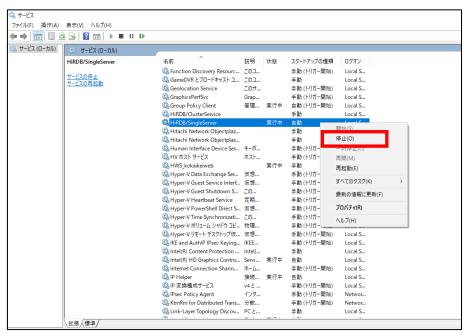
4) 「サービス」画面にて、一覧より [Cosminexus Management Server] を **右クリック**し、メニューより [停止] をクリックします。



5) 「サービス」画面にて、一覧より[Cosminexus Management Server – Administration Agent]を**右クリック**し、メニューより[停止]をクリックします。

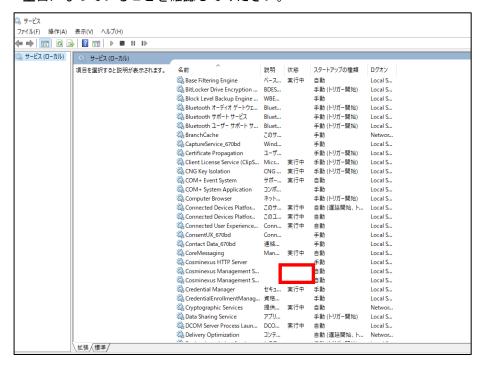


6) 「サービス」画面にて、一覧より[HiRDB/Single Server]を**右クリック**し、 メニューより[停止]をクリックします。



7) 「サービス」画面にて[Cosminexus Management Server]及び[Cosminexus

Management Server - Administration Agent]、[HiRDB/Single Server]の状態が
空白になっていることを確認してください。

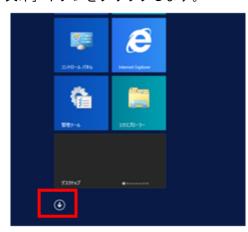


(5) ミドルウェアのアンインストール

1) [スタート] ボタンをクリックします。



2) サーバの場合は、[下矢印] ボタンをクリックします。



3) 〈 スタンドアロン PC の場合 〉

① [設定]をクリックします。



② 「設定」画面にて、[アプリ]をクリックします。



〈サーバの場合〉

① [コントロールパネル]をクリックします。



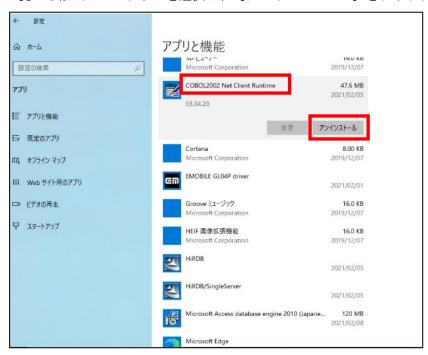
② 「コントロールパネル」画面にて、 [プログラムのアンインストール] をクリック します。



- 4) 以下のプログラムを選択し、アンインストールします。 (インストールされている 全てのプログラムに対して、選択及びアンインストールを繰り返してください)
- ・COBOL2002 Net Client RunTime (サーバの場合は COBOL2002 Net Server RunTime)
- HiRDB
- · HiRDB/Single Server
- SEWB+/STANDARD-SUBROUTINE
- SORT Version8
- uCosminexus Application Server-R
- Microsoft Access database engine 2010(Japanese)

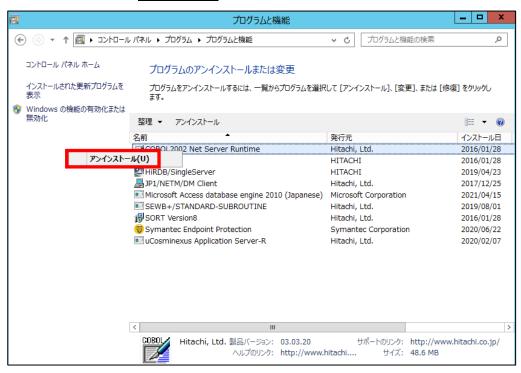
〈 スタンドアロン PC の場合 〉

一覧から該当のプログラムを選択し、[アンインストール]をクリックします。

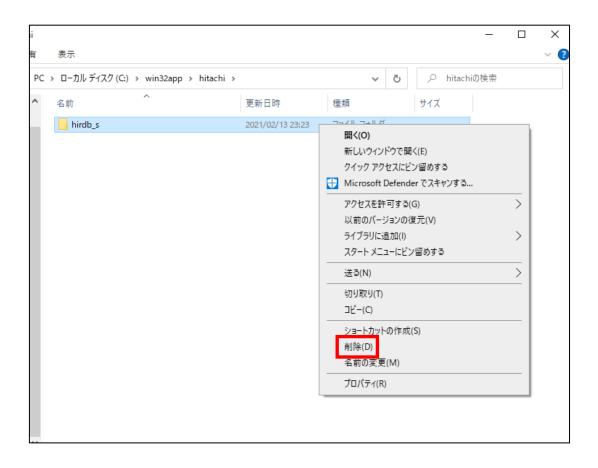


〈サーバの場合〉

プログラムを選択して<u>右クリック</u>し、[アンインストール]を選択します。



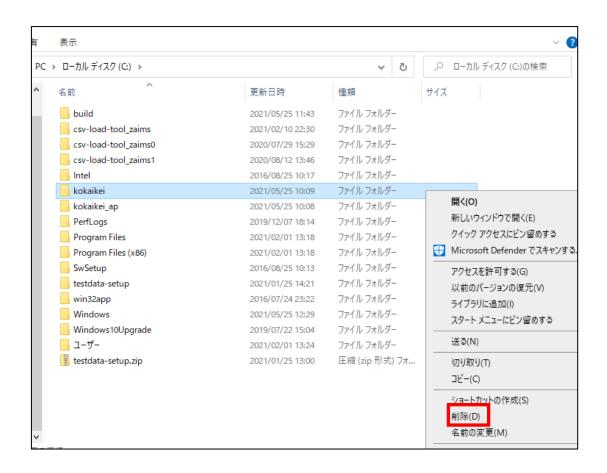
- 5) 以下のフォルダを削除するため、各フォルダを選択した後、右クリックし、メニューより [削除] をクリックします。
 - (注) 以下に記載しているフォルダ名称は、インストール手順書の 1-1 節の表 1-2 の 事前に決めておく項目の推奨値となります。推奨値から変更してインストール している場合は、設定した値に読み替えてください。
- ・「C:\footnotes | フォルダ
- 「C:¥Program Files¥Hitachi¥Cosminexus」フォルダ



(6) 地方公会計標準ソフトウェアのアンインストール

以下のフォルダを削除するため、各フォルダを選択した後、右クリックし、メニューより [削除] をクリックします。

- (注)以下に記載しているフォルダ名称は、インストール手順書の 1-1 節の表 1-2 の事前に 決めておく項目の推奨値となります。推奨値から変更してインストールしている 場合は、設定した値に読み替えてください。
- ・「C:¥kokaikei」フォルダ
- ・「C:¥kokaikei_ap」フォルダ
- ・「C:¥kkaikei_ap」フォルダ ※日々仕訳の場合



3. 付録

<u>地方公会計向け前提ミドルウェアセット</u>

表 1. 地方公会計向け前提ミドルウェアのライセンス及び製品保守の一覧

項番	ライセンス		製品保守	
	製品名称	形名	対応時間	形名
1	基本版地方公会計向け前提 ミドルウェアセット		平日 8:00-19:00	ST-2CZY24141
2			24 時間週7日	ST-20ZY24143
3	拡張版地方公会計向け前提ミドルウェアセット	P-2AZY-2314	平日 8:00-19:00	ST-2AZY23141
4			24 時間週7日	ST-2AZY23143
5	地方公会計向け前提ミドル ウェア追加ライセンスセット	P-2AZY-2514	平日 8:00-19:00	ST-2AZY25141
6			24 時間週7日	ST-2AZY25143
7	スタンドアロン PC 版地方 公会計向け前提ミドルウェア セット	P-2CZY-2514	平日 8:00-19:00	ST-2CZY25141
8			24 時間週 7 日	ST-2CZY25143
9	地方公会計向け前提ミドル ウェアセット	P-2AZY-2414	平日 8:00-19:00	ST-2AZY24141
10			24 時間週 7 日	ST-2AZY24143

インストール手順書の推奨値

表 2. インストール手順書の 1.1 節の表 1-2 の事前に決めておく項目の推奨値

項番		項目	推奨値	備考
1		ンドアロン PC または -バの IP アドレス		0S 設定時の値
2	スタンドアロン PC または サーバのホスト名			OS 設定時の値
3	地方公会計前提ミドル ウェア [ユーザ情報] の ユーザ名			職員名など
4	地方公会計前提ミドル ウェア [ユーザ情報] の 会社名			団体名など
5	作業	ミフォルダ	C:¥	
6		インストール手順書 内に記載している作業 フォルダ	kokaikei	
7		アプリケーションログ フォルダ	kokaikei¥log	
8	イン	ストール先ドライブ	C:¥	
9		HiRDB のインストール 先	win32app¥hitachi¥hirdb_s	
10		COBOL2002 のインスト ール先	Program Files (x86)\text{\text{YHitachi\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tint{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tin\tinte\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\t	
11		SORT のインストール先	Program Files (x86)¥Hitachi¥SORT	
12		SEWB+/標準サブルーチ ンのインストール先	Program Files (x86)\Hitachi\SEWB+STD_SUB	
13		uCosminexus Application Serverの インストール先	Program Files¥Hitachi¥Cosminexus	
14		HiRDB/Run Time のインストール先	Program Files¥HITACHI¥HiRDB	
15		Microsoft Access Database Engine のイ ンストール先	Program Files¥Microsoft Office	

項番	項目	推奨値	備考
16	業務データ格納先ドライブ	C:¥	C ドライブの空 き容量が確保 できない場合 は、別ドライブ でもよい。
17	HiRDB セットアップ先	win32app¥hitachi¥hirdb_s¥area	
18	ダウンロード/アップ ロードファイルフォル ダ	kokaikei_ap¥online	
19	Cosminexus Management Server の管理ユーザアカウ ントの管理ユーザ ID	kokaikei_CMSadmin	
20	Cosminexus Management Server の管理ユーザアカウ ントのパスワード	Kok@ike1	
21	システム構成パターン		
22	減価償却パターン		
23	自治体コード		5 桁
24	会計年度		西暦 4 桁
25	団体名		全角文字 20 文 字以内
26	インストールユーザ		インストール する 0S ユーザ
27	地方公会計標準ソフト ウェアの初期登録ユーザ (admin)のパスワード		半角英数字 20 文字以内 (ユー ザ名称 admin は 変更不可)